

ほけんだより

令和7年10月21日発行
日南市立大窪小学校
保健室

～いのちの大切さについて考えよう号～

いのちの大切さについて考えよう

10月17日(金)、池田助産院の助産師である堀田江理先生をお招きし、いのちの授業をしていただきました。今の時期、心と体はどう変化しているのか？自分の心と体を大切にすることはどういうことか？赤ちゃんが産まれてくるまでの様子など、様々な視点から「自分と他の人のいのちを大切にすること」を教えていただきました。



宮崎県「いのちを大切に教育」



みなさんの学年になると、心と体が大きく成長し、変化していきます。個人差はありますが、この成長と変化は、「いのちをつなぐ準備」だということを今回の授業で教えていただきました。とても大切な時期なので、心や体のことで知りたいことや悩むことがあるときは、保健室にお話にきたり、だれかに相談したりすると良いですよ。

また、最後に堀田先生が言われた言葉「産まれてきてくれてありがとう」この言葉は、みなさんもたくさんの人からそう思われて産まれてきました。この機会に、お家で誕生した日の話を聞いたりしながら、いのちの大切さについて考える機会になれば良いです。

